

いつまでも健康で住み続けられる、住みたくなるまち

とえだ

広報

Shizuoka
Public
Relations



土砂が町を襲う

SEP.2021

9

No.719

©豪雨ふたび（詳細は2～3ページ）

今回の豪雨災害で被災された方へお見舞い申し上げます。

家庭に1台 防災ラジオ配布日程のお知らせ



災害時における確実な情報伝達手段の確保のため、各家庭に1台、防災ラジオを配布（無償貸与）しています。防災ラジオは、屋外に設置している防災行政無線と同じ内容の放送が流れます。また、ポケットベルで使用されていた、出力の強い280MHz帯の電波を使用するため、建物内でも良好に防災情報を受信できます。取り付けもコンセントに差し込むだけと非常に簡単です。10月中旬以降で防災ラジオの試験放送を実施する予定です。10月10日（日）には役場庁舎で、町内全域を対象とした休日配布を行います。平日にご都合の悪い方は、ぜひご利用ください。

●防災ラジオ配布方法

行政区ごとに配布日程を決めています。お住まいの行政区の指定時間内に会場までお越しください。仕事などで指定日時に来れない人は、役場庁舎で行う休日配布を利用ください。

- 配布対象者 添田町に住所があり、居住している人
- 配布台数 1世帯につき1台
- 貸出費用 無料
- 必要書類 会場に来られる人の本人確認ができるマイナンバーカードや運転免許証などの身分証明書
※申請書は9月1日に世帯配布しています。記入のうえ、会場にお越しくださるとスムーズに手続きができます。また、申請書は町ホームページからもダウンロードでき、会場にも準備しています。
- 配布会場

会場名	日時	対象行政区
そえだサン・ スポーツランド 管理棟	9月8日（水） 10時から16時 9月9日（木） 10時から16時	野田、添田東、添田中、添田西
	9月13日（月） 10時から16時 9月14日（火） 10時から16時	峰地、峰地団地
	9月15日（水） 10時から16時 9月16日（木） 10時から16時	町一、町二、町三、町四
	9月21日（火） 10時から16時 9月22日（水） 10時から16時	伊原、豊川
	9月27日（月） 10時から16時 9月28日（火） 10時から16時	庄東、庄中、庄上、庄西
	9月29日（水） 10時から16時 9月30日（木） 10時から16時	峰地北、桜橋、新城、岩瀬
	10月4日（月） 10時から16時 10月5日（火） 10時から16時	真木、真木団地
	10月10日（日） 10時から16時 10月11日（月） 10時から19時	町内全域
添田町役場 1階ロビー		

※10月10日（日）の休日配布は、予定されている衆議院議員総選挙の日程次第で変更となる可能性があります。変更する時は、行政区回覧や町ホームページでお知らせします。
※試験放送を10月中旬以降に予定しています。それまでの間はラジオとして使用できますが、防災無線の放送はありません。
※町内の企業・事業所の皆さまへの配布は、10月の各家庭への配布が終了次第、希望する企業・事業所へ配布を行います。日程、配布方法などは決定次第お知らせします。

☎ 役場防災情報管財課防災安全係（☎82-4002）



土砂崩落により盛土が流出し、宙に浮いているJR日田彦山線線路

被災現場に視察に訪れた服部県知事、秋田県議会議長ら一同

災害・救助状況の把握のため、災害現場に視察に訪れた武田良太総務大臣

県道八女香春線は2日間通行止めに

県道英彦山香春線も路肩崩落が発生

8月15日 落合地区の土砂災害現場（写真撮影・提供：国際航業株式会社、株式会社バスコ）



令和3年8月11日からの大雨により土砂災害発生

豪雨 ふたたび

雨が小康状態となった時、
土砂災害が発生

8月12日、午前7時46分に大雨警報、午前9時50分に土砂災害警戒情報が発表され、町は町内全域に警戒レベル4避難指示を発令し、オークホールなど14ヶ所の避難所を開設しました。

その後、雨は止むことなく降り続け、15日午前0時時点で降り始めからの雨量は英彦山で701.0ミリ、添田で606.5ミリを観測しました。14日夕方から雨は時間雨量1ミリ程度の小康状態となりましたが、15日午前1時30分頃、落合地区で土砂災害が発生。

JR線路奥から崩れた土砂は付近の住宅や消防団格納庫を飲み込み、県道から彦山川へ達しました。飲み込まれた住宅は土砂に押しつぶされ、女性が埋もれる事案が発生。消防、警察による救助活動は家屋倒壊の恐れがあり難航を極めました。18時間後、無事救出されました。

長雨の後には地層深くに水が浸透し、雨が止んだ後にも土砂災害が発生する危険があります。避難情報が発令されている間は避難所などへ避難することが大前提ですが、雨が止み避難所から帰宅したとしても、家では山や崖から離れた2階の高い場所で過ごすなどの対策をお願いします。

福岡県では、医療提供体制の強化に取り組んでいます。新型コロナ陽性患者の病床は随時増床を図っており、8月19日現在で1,444床(うち、重症病床は202床)を確保、また、8月下旬を目途に酸素投与ステーションを新たに設置し、必要な患者に酸素投与を行います。宿泊療養施設では、1つの施設で8月16日から重症化リスクのある入所者に対する中和抗体薬の投与を開始しています。自宅療養者に対しては、全員にパルスオキシメーターを貸し出し、健康観察を徹底しているほか、夜間・休日に発熱等の症状がでた場合に速やかに相談できるよう、「休日・夜間専用ダイヤル」を8月13日から運用しています。また、食料等の確保が困難な人に、レトルト食品等を無料で配送しています。

町においても、ワクチン接種を円滑に進めるとともに、新型コロナウイルススリ患者への見舞金の支給や、コロナの影響で低迷する地域経済を盛り上げるため、町商工会と連携してプレミアム商品券の発行などを行っています。

しかし、容赦なく猛威を振るう新型コロナウイルスから大切な人の命と健康を守るのは、ほかの誰でもなく私たち一人ひとりです。あらためて自身の意識と行動を見つめ直し、町民一丸となって感染を封じ込めていきましょう。

▶ 日中も含め不要不急の外出自粛を

日中も含め、不要不急の外出は自粛ください。特に、20時以降の不要不急の外出自粛は徹底をお願いします。生活や健康の維持に必要な場合の外出は除きますが、この場合でも、百貨店の地下食料品売り場など、混雑を生じることのある場所への外出は半減させましょう。

▶ 感染対策済の飲食店利用を

感染対策が徹底されていない飲食店等、休業要請や営業時間短縮の要請に応じていない飲食店等の利用を厳に控えましょう。飲食店を利用する場合は、県が感染防止対策実施を確認している「感染防止認証マーク」が貼ってあるお店を少人数、短時間を基本に利用しましょう。



▶▶▶ 町主催イベントの開催状況をお知らせします

イベント名	開催の状況	問い合わせ先
▶ 添田町敬老会／9月開催予定	中止	保健福祉環境課福祉・高齢者支援係 (☎ 82-1232)
▶ 地区公民館対抗球技大会／10月開催予定	中止	社会教育課文化振興係 (☎ 82-2559)
▶ ふる里まつり／10月開催予定	中止	地域産業推進課商工業振興係 (☎ 82-5962)

※8月25日現在で決定しているイベントの開催状況です。

新型コロナウイルス感染症対策の再確認を

緊急事態措置 実施中

福岡県はもとより、田川地域でも今までにない感染拡大が起きています

町民の皆さまには、日頃から新型コロナウイルス感染症防止にご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。現在、感染力の強いデルタ株への置き換わりが進み、今までにないペースでの急激な感染拡大により、令和3年8月20日、福岡県が「緊急事態措置」を実施すべき区域に追加されました。皆さまには、再度、不要不急の外出自粛、感染拡大地域への往来自粛などと併せて、事業者の皆さまには休業や営業時間の短縮などをお願いしたところです。自粛疲れということもあります。しかし、これらの要請を守ることは医療崩壊を防ぎ、身近な大切な人の命を守ることになります。現状では2回のワクチン接種を終えた人も、まだワクチン接種を受けていない人も同じように感染予防対策を行う必要があります。今回の緊急事態措置が、最後の実施となるよう、町民皆様には今一度感染対策への協力をよろしくお願いします。また、感染症の収束に向け重要となる新型コロナワクチンの接種ですが、今月26日をもって町体育館での集団接種は終了します。10月からは町内協力医療機関での個別接種を予定しておりますので、未接種の方は是非接種をお願いします。非常に苦しい局面ですが、みんなで力を合わせて乗り切りましょう。



添田町長 寺西明男

集団接種は9月で終了します

新型コロナウイルス感染症 ワクチン接種

ワクチン接種に関するお願い
町では感染、重症化予防のため、積極的な接種をお願いしていますが、ワクチン接種は、本人の意思に基づき行われるものです。職場や周りの人などへの接種の強制や接種を受けていない人への偏見、差別的な取り扱い、誹謗中傷などが生じないように、皆さんのご理解・ご協力をお願いします。



町が実施する新型コロナウイルス感染症の発症を予防し、死亡者や重症者の発生をできる限り減らすことを目的に行っています。町体育館での新型コロナワクチンの集団接種は、9月26日で終了します。9月26日の集団接種終了時点で未接種の人は、町内協力医療機関で実施予定の個別接種で接種をお願いします。個別接種の詳細は10月号でお知らせします。

添田町新型コロナワクチン予約状況・接種状況のお知らせ

ワクチン 接種等状況	対 象 人 口		予約状況	接種状況		備考
				1回目終了	2回目終了	
	65歳以上	4,054人	3,635人 (89%)	3,635人 (89%)	3,554人 (87%)	
	16～64歳	4,336人	2,836人 (65%)	2,505人 (57%)	1,112人 (25%)	
	12～15歳	273人	117人 (42%)	0人 (0%)	0人 (0%)	8月23日受付開始 9月4日接種開始
	合計	8,663人	6,588人 (76%)	6,140人 (70%)	4,666人 (53%)	

※8月23日時点での情報です。

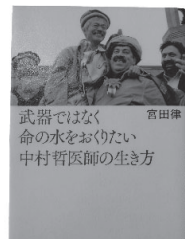
家で図書館で コロナ禍の今だから 読みたい一冊がある

スマートフォン、タブレットやパソコンなどさまざまな情報メディアが普及し、書店や図書館などで本を手にとることなく情報が得られる今、本を読む環境が大きく変わっています。本は知識の宝庫です。本を読むことによって、新しい考え方や知識を得ることができます。町立図書館では、皆さんにもっと本に親しんでもらうため約5万3千冊の本を所蔵しています。小説、実用書、参考書や子ども向けの絵本に加え、新聞や雑誌もあり、調べものの間にも気軽に読むこともできます。探している本が見つからないとき、その本が貸出中の場合は来館、電話、町立図書館のホームページから予約ができます。また、その本が図書館にない場合にはリクエストも受け付けており、購入や他の図書館から借りるなどして、できるだけご希望にお応えしますので、気軽に問い合わせください。



とんでいったふうせんは
ジェシー・オリベロス／文 ダナ・ウルエコッテ／絵
落合恵子／訳（絵本塾出版）

おじいちゃんの手を離れて次々に飛んで行った思い出のふうせん。認知症をテーマに試練と希望を描いた家族の絆と愛情の物語。



**武器ではなく命の水をおくりたい
中村哲医師の生き方**
宮田 律／著（平凡社）

平和な世界をつくるには何が必要か。2019年12月にアフガニスタンで殺害された中村哲医師の伝記。異国で多くの命を救った中村医師の生涯に学ぶ。



産業遺産
黒沢 永紀・前畑 洋平／著（昭文社）

赤レンガ、港湾開発、観光、造船、製鐵、炭鉱など幕末から第2次世界大戦前までの日本の近代化に大きな役割を果たした産業遺産を美しい写真で紹介しています。



ぼくとがっこう
谷川 俊太郎／文 はたこうしろう／絵（アリス館）

「うちにいるとぼくはこども ぼくはぼくでいられる がっこうにいくとぼくはせいと ぼくはおおぜいのなかのひとりになる いつかがっこうとわかれるひがくる」大人に近づいていくぼくの日々。



小さな里山をつくる
今森 光彦／著（アリス館）

30年以上かけてチョウたちを呼ぶ庭造りを完成させた写真家の今森光彦さん。花や75種のチョウと生き物が暮らす多様な環境を美しい写真で紹介しています。



櫻を、君に
連見 恭子／著（光文社）

倉本歩は港ヶ丘高校1年生。テレビで見た同い年の庄野瑞希の走りに圧倒され陸上部に入部する。ある日、瑞希が同じ高校に進学していることを知るが、彼女にかつての面影はない。走ることに大好きで、仲間を思い、笑い、泣き、駆け抜けていく少女たちの青春駅伝小説。



リボルバー
原田 マハ／著（幻冬舎）

「ファン・ゴッホは、ほんとうにピストル自殺をしたのか？」「殺されたんじゃないのか？・・・あのリボルバーで撃ち抜かれて」誰が引き金を引いたのか？「ゴッホの死」、アート史上最大の謎に迫る、ミステリー小説。

年間500冊の本を読む、町立図書館司書の馬場図書館係長おススメの一冊。

町立図書館 臨時休館中の図書貸出のお知らせ

9月12日までの緊急事態宣言の期間中、町立図書館は臨時休館いたします。臨時休館中は館内に入れませんので、図書は電話、メールでの予約貸し出しを行います。

▼予約の方法
電話、メールでお名前、連絡先、利用者カードの番号や、借りたい本のタイトル、作者名をお知らせください。借りたい本が決まっている場合は、「○のジャンルの本が必要」などのようにお知らせください。本を準備します。

また、添田町ホームページでも図書の検索ができます。パスワード登録をしていただくと貸出中の本はホームページから予約もできます。

▼図書受取の方法
予約時に図書館まで取りに来ていただく日時をお伝えください。本の受け渡しについては、屋外で行います。

▼図書返却の方法
本の返却は、事務室横の返却ポストを利用してください。

※緊急事態宣言の期間により臨時休館期間は変更となる場合があります。詳しくは問い合わせください。

コロナ対策も万全！

安心してお気に入りの本に巡り合える空間へ



↑館内に設置している、どなたでも使える本の消毒機

本の消毒機、設置しています

田川圏域でも新型コロナウイルス感染症の感染が広がり、他の人が触れた本を手にとることが心配な人も多いのではないのでしょうか。町立図書館では、皆さんに安心して利用してもらうため、本の消毒機を設置して返却時にすべての本を消毒しています。また、どなたでも使える本の消毒機を館内に設置していますので、本を借りる時に自由に消毒することができます。この消毒機は所定の位置に本を開いた状態で起動すると、紫外線（UV-C）を照射しページの中まで除菌します。さらに、本の下から風をあてページ間に挟まったホコリ、髪の毛、フケなども除去します。町立図書館の本だけでなく、町内の学校図書館に行く貸本や、隣接する町立児童館のおもちゃなども消毒・除菌していますので、安心して利用ください。

図書館の利用案内

- 開館時間
平日▶10時～18時
土・日、祝日▶10時～17時
- 休館日
月曜日、祝日の翌日、年末年始、特別整理期間（年に1回）

図書検索もできる
町立図書館のホームページはコチラ→



問 町立図書館 ☎82-4800 Mail tosyokan@town.soeda.fukuoka.jp

町ではこれまで町総面積の約8割を占める森林について、保全に関する事業を積極的に取り組んできました。令和3年度からは従前の保全活動に加え、「木育」、町民や児童生徒に木材に対する親しみや木の文化への理解を深めるための教育活動、関係機関との協働活動を積極的に進めます。

木を想う 木材・木育利用推進支援事業

公共施設の木質化、進めます

「木にふれる町、添田」を目指し、公共施設を中心に木質化や木製品の導入を進めています。第1弾は、地域おこし協力隊、高瀬隊員の設計で役場庁舎2階町長室横の廊下に木製掲示板を設置。さらに庁舎1階ロビーには木製の大型棚を設置。町特産品の展示のほか、備え付けのモニターで、議会中継なども見ることができます。役場にお越しの際はぜひご覧ください。今後は、順次、道の駅や町内保育園に木製品の導入を進めていきます。



役場ロビーの大型木製棚と木のベンチ



役場庁舎2階の木製掲示板



道の駅横のわくわくパークにウッドデッキができました

初めての木のおもちゃプレゼント

子どもたちに、地域材を使用した木製品を通じて家庭で木とふれあい、温かさや香りを感じながら楽しく木や森を学び、自然を大切に考えてもらうため、令和3年度に4か月健診を迎える子どもにスギとヒノキで作ったサイコロ型積み木を、3歳児健診健診を迎える子どもにスギを使った絵本立てをプレゼントしています。8月5日、4ヵ月健診を受診した脇田実果ちゃんにサイコロ型積み木がプレゼントされました。お母さんの綾子さんは「おもちゃはプラスチックよりも木のほうが暖かみがあり好きです。家でも木のおもちゃばかりなので、よかったです」と笑顔で話してくれました。



スギとヒノキでつくられたサイコロ

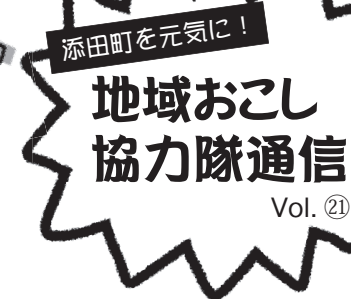


おもちゃのプレゼントに赤ちゃんもにっこり



☎ 82-5965
問 役場まちづくり課まちづくり推進係

空き家対策推進員の高瀬舞です。このサイトは、添田町の魅力的な“スペース”を発掘し、発信していくコラムサイトです。近年、都会から田舎へ移住したいという需要が増えつつあります。そんな移住希望者へ、添田町の暮らしや建物の情報を、できるだけ分かりやすく読み物感覚で提供したいと思っています。
▷空き家バンクの登録方法 ▷空き家バンク物件案内
▷学校など子育て施設 ▷飲食店情報
など、さまざまな内容を発信し、移住希望者だけでなく、



町内の人にとっても有益な情報を発信していけたらと思います。また、この協力隊通信のコーナーでも、当サイト記事をピックアップして情報掲載していきます。



ソエダスペース
二次元コード



空き家バンク
二次元コード

ソエダスペース URL ▷ <https://soeda-space.com/>

第一話 空き家バンクの基礎情報

「空き家バンクって何？どんなことができるの？」など、疑問に思う人もいます。今回は、そんな添田町空き家バンクの基本的な情報や、この制度を利用すると受けられるサービスやメリットを紹介していきたいと思います。

①空き家バンクとは？

空き家を売りたい人・買いたい人を、マッチングさせる制度です。町のホームページで物件情報を掲載しています。町が直接、売買契約に介入しない、情報提供のシステムです。 [添田町 空き家バンク](#) 🔍検索

②知っておくとお得な2つのメリット

▶メリット1「空き家バンクに付随した支援がある」
空き家バンクへの登録・購入するにあたって、お得な支援制度があります。詳細は、別の機会に紹介します。
▷片付け支援 ▷登録者への登録推進謝礼
▷紹介者へ登録推進謝礼 ▷仲介手数料支援
▷定住促進リノベーション支援事業（空き家バンク関係なく利用可能）
▶メリット2「農地と一緒に売れる＆買える」
添田町の特徴として、農地を持っている家が沢山あり、高齢化も相まって、使用されていない農地も多々見かけます。しかし農地の売買は、諸条件をクリアす

るなど、移住者にとってハードルが高いのが現状です。空き家バンクの特例として、100㎡以上であれば、空き家と一緒に売り出してもOKという制度があります。この制度を利用しない手はないですね。まずは自分が食べる分だけの野菜を作り、食す！みたいな生活もゲットできちゃいます。農ある暮らしを始めませんか。※宅地に隣接した農地であることが条件です。詳しくは役場まちづくり課と農業委員会に相談ください。

③まとめ

空き家バンクは、空き家を売りたい人・買いたい人との双方にとって、メリットのある手段です。町にとっても、空き家でなくなることはメリットになるので、色々とお得な支援があるわけです。この制度をうまく活用して、上手に添田の空きスペースを探してみてはいかがでしょうか？

第二話 空き家物件紹介

場所：添田町大字添田

価格：7,000,000 円

敷地面積：223.97 ㎡

建物面積：214.97 ㎡

建物規模：木造2階建て

※サイトでリノベーション提案イメージなどを掲載中。





身近なまちの話題について情報をお寄せください。
広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽に問い合わせください。



↓バーベキュー後にゴミを残すグループもいます。みんなの公園、きれいに使いましょう



魅力ある観光スポットをきれいに 商工会青年部がボランティアでゴミ拾い

7月31日、道の駅歓遊舎ひこさん横の野田河川公園と彦山川をきれいにしようと添田町商工会青年部（加末真洋部長）に所属する10名の部員がボランティアで清掃活動を行いました。加末部長は「昨年はコロナ禍の影響で、青年部の活動も多くが制限されました。出来ることから始めようと添田町の観光スポットの清掃を行うこととなりました。今回だけでなく、今後も続けていきたいです。河川公園は思ったよりもゴミは少なく、利用者のマナーの良さが伺えました」と話していました。青年部では、このような活動を通じて添田町の「魅力発信動画」を制作し、発信する予定です。

昔からの知恵、打ち水で涼しさを 打ち水大作戦2021

日本で昔から行われてきた、道路や庭に水をまいてホコリを防いだり、涼をとったりするための打ち水。8月5日、役場で打ち水大作戦が行われました。



↑地球温暖化対策の一環で筑豊各所で行われました

役場職員が雨水などをペットボトルに入れて持参し、庁舎前のアスファルトにまいた結果、外気温は37.1℃から35.1℃、路面温度は41.3℃から37.1℃になりました。

ドローン、僕も上手にとばせたよ 親子で楽しめるドローン体験教室 in 英彦山

8月1日、「親子で楽しめるドローン教室in英彦山」が開催されました。この企画は、ドローンが気軽に購入できるようになり、ルールや正しい飛ばし方などを知らずに操縦する人が増えていることから、西小野由紀さん（野田）らが企画。子どもたちと一緒に家族みんなでドローンを飛ばし、楽しくルールを学びました。



↑ドローンの飛ばし方を教わり、楽しく飛ばしました

↓服部県知事への優勝報告は、コロナ対策のためチーム代表メンバーで行いました



茶道を通じて、礼儀作法を学ぶ じどうかんクラブ茶道教室

夏休み期間中、3回にわたり開かれた、じどうかんクラブ茶道教室。表千家茶道教授清水十六子さん（町三）を講師に迎え、茶碗の持ち方やお茶の点て方など茶道の礼儀や作法、おもてなしの心を学びました。第3回目の8月19日は小学生4人が参加し、日本の伝統文化である茶道の基本を身に付けようと、がんばりました。



↑茶道の礼儀や作法を一つひとつ丁寧に学びました

明治初期の旅の記録を個人出版 古文書「東游日誌」に見る明治の旅

伊原の医師、柏村央翁が明治13年に町の有志と55日間にわたって、伊勢参りや東国遊興をした「東游日誌」が伊原庄屋「亀屋伊藤家」から発見され、その日記を央翁の曾孫で奈良県在住の伊藤義文さんが写真などを添え分かりやすく解説した本を出版し、伊藤さんの甥の野見山秀丸さんから町長に贈呈されました。



↑「図書館で皆さんに広く読んで頂きたい」と野見山さん

10月 生まれのお子さん 大募集！



- ①お子さんの写真
 - ②お子さんの氏名
 - ③名前の読み方
 - ④誕生日
 - ⑤年齢
 - ⑥行政区
 - ⑦メッセージ（50文字以内）
 - ⑧保護者の連絡先を送信してください。
- 10月生まれの締め切りは9月15日です。

送信先 koho@town.soeda.fukuoka.jp

図 役場総務課広報・秘書係 (☎ 82-4000)

文芸歳時記



【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】

日輪の放つ火の矢を打ち返し
照葉樹の総身輝く
大塚 富江

眠る児の小さき鼻に手を翳し
呼吸たしかむ曾ばあちゃんわれ
五十嵐田鶴

水張田に田植機うごき青鷺の
慌てる姿は笑ひ残しぬ
福富 廣枝

故里の屋敷に残る新茶摘み
姉手作りの懐かしき香り
荒巻ミサ子

緑こき公園散歩蟬の声
白き雲にも囁きながら
木村 寛子

【短歌 投稿】

歩み寄る事が出来れば世の中は
愛が溢れて満ちてゆくのに
佐藤 直

彦の嶺に黒き雷雲かかる日の
風すさぶとき愁ひ湧きくる
独活山強実

親ありて我ありしこと自覚せぬ
子が悲しもや親を殺めり
仲摩 直子

【俳句 投稿】

夏休み忙しくもあり楽しかな
新涼の巖立ちならぶ豊前坊
伊勢村 稔

いつよりか子に従うて墓掃除
伊井寸美子

激つ瀬に羽根ひろげ鶴の黒十字
ふと夫の来てゐる気配夕涼し
斎藤智寿子

緑蔭や石のベンチに異邦人
サーファーの影躍り込む卯月波
天野ユキ海

【川柳 投稿】

「敬老の日」老人敬愛長寿を祝う
「秋分の日」祖先をうやまう故人をしのぶ
原田 順子

原田祥二郎
立花 克明

●10月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します
9月15日☎までに役場総務課に連絡してください。
※投稿は1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書いてください。

図 役場総務課広報・秘書係 (☎ 82-4000)



教育のひろば

●小学校入学に向けて
発達に心配がある、障がいがあるお子さんの
就学相談を受け付けています

就学相談とは、児童が言葉や身体などの発達の状態や能力に応じた適切な教育を受けられるように、小学校入学前に保護者の皆さんから受ける相談のことです。入学に向けての不安や心配なことを、一緒に考えていきましょう。

入学前に相談を！



相談から就学までの流れ

まずは相談

●(例)「難聴で授業についていけるか心配」「病院で自閉症と診断されたんですが…」など。まずは気軽に相談してください。

学校見学
教育支援委員会

●お子さんの状態や保護者の意向を伺い、就学先と一緒に考えます。学校の見学もできます。
●学校医などの専門家からなる教育支援委員会から助言を受けます。

就学先の決定

●教育支援委員会からの助言をもとに、その子に合った就学先などを決めます。



一人ひとりに合った
学校選びをお手伝い。
楽しい学校生活を
送りたい！

問 教育委員会学校教育課学校教育係 ☎ 82-5963

試験・募集

自衛官採用試験

- 【防衛大学校（一般）】
- ▼試験日 11月6日(土)・7日(日)
- ▼受付締切 10月27日(木)
- 【防衛医大医学科学生】
- ▼試験日 10月23日(土)
- ▼受付締切 10月13日(木)
- 【防衛医大看護学科学学生】
- ▼試験日 10月16日(土)
- ▼受付締切 10月6日(木)
- ※試験会場は未定です。詳しくは問い合わせください。
- 問 自衛隊福岡地方協力本部飯塚



採石業務管理者試験

- 地域事務所 ☎ 0948-22-4847
- 福岡県では、岩石採取に伴う災害防止に必要知識と技術的事項についての採石業務管理者試験を実施します。
- ▼とき 10月8日(金)10時～12時
- ▼ところ 福岡県千代合同庁舎(福岡市)
- ▼試験方法 筆記試験
- ▼願書配布 9月10日(金)まで
- ▼願書提出期限 9月10日(金)17時



シニアのための就業支援セミナー

- 問 福岡県福祉労働部労働局新雇用開発課 ☎ 092-643-3594
- ▼とき 9月30日(木) 13時30分～15時
- ▼ところ イイヅカコミュニケーションセンター(飯塚市)
- ▼対象者 おおむね60歳以上の人
- ▼内容 再就職を考えているシニアに役立つ仕事の



相談

住宅に関する無料相談

- ▼とき 9月28日(火)10時～15時
- ▼ところ 田川市役所1階
- 探し方や応募書類の作成方法、面接のポイントなどをわかりやすく解説します
- ▼講師 福岡県70歳現役応援センター統括専門相談員末原好徳
- ▼定員 20人/要申込参加無料
- 問 福岡県70歳現役応援センター事務局 ☎ 092-432-2512



- ▼内容 宅地・建物の取得、相続・贈与などに関する金に関すること、マイホームの新築・増改築の計画、高齢者住宅用リフォームに関する相談など
- ▼相談員 司法書士・税理士・建築士
- ▼相談方法 面談(予約者優先)
- ▼相談料 無料
- ※マスク着用でお越しください。
- 問 (一財)田川市住宅管理公社 ☎ 44-9888

雇用・説明会

女性のためのWEB合同会社説明会

- 問 役場住環境整備課住宅管理係 ☎ 82-1235
- ▼とき 10月6日(水)～8日(金) 10時～15時
- ▼内容 女性向けの会社説明会をWEBで開催します。生配信のため、その場で企業に対しチャットで質問ができます(後日の質問も可能です)
- ▼参加企業 20社程度
- ▼参加費 無料/要事前申込、見逃し配信あり

テレワークによる障がい者雇用促進セミナー

- ▼とき 9月3日(金) 13時30分～15時35分
- ▼ところ オンラインまたは福岡県庁(福岡市)、久留米リサーチ・



田川公証役場「日曜無料相談所」

- 10月1日(金)から7日(木)は「公証週間」です。もめない相続と安心の老後、子どもの健やかな成長のために、公正証書を活用しましょう。
- ▼とき 毎月第4日曜 10時～15時
- ▼ところ 田川公証役場(田川市)
- ▼内容 相続や遺言、任意後見、養育費、各種契約についての相談に答えます
- ※事前予約制です。
- 問 田川公証役場 ☎ 44-4130

一緒に「まちづくり」をしていきませんか 添田町職員採用登録試験



- 【1次試験】10月17日(日)
- 【試験会場】添田町役場
- 【試験方法】高校卒業程度の教養筆記試験
- 【試験職種・採用人数】
- ▶一般事務A=2人
※一般事務に従事する。
- ▶一般事務B(管理栄養士)=1人
※栄養指導及び一般事務に従事する。
- ▶一般事務C(保健師)=1人
※保健指導及び一般事務に従事する。
- 【受験資格】
- ▶一般事務A=平成3年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた人
- ▶一般事務B(管理栄養士)及び一般事務C(保健師)=平成3年4月2日以降に生まれた人で、管理栄養士または保健師の資格を有する人(令和4年3月末までに資格取得見込みの人含む)
- ※その他にも、受験資格が複数あります。詳しくは採用試験実施要綱を確認ください。
- 【初任給】一般事務職
- ▷大卒 182,200円程度
- ▷高卒 150,600円程度
- 【受付期限】9月10日(金)
- ※土・日を除く8時30分～17時15分。
- ※郵送の場合は簡易書留で9月10日(金)必着。
- ※申込書などは役場総務課総務係で交付しています。また、郵送や添田町ホームページからダウンロードもできますので、詳しくは問い合わせください。
- 【書類提出・問い合わせ】
- 〒824-0691
- 添田町大字添田2151番地
- 添田町役場総務課総務係
- (☎82-1231)

人の動き

7月末日現在（ ）は前月比

●人口	9,158人（－12人）	●出生	3人
●男性	4,307人（－10人）	●死亡	15人
●女性	4,851人（－2人）	●転入	14人
●世帯数	4,600世帯（－5世帯）	●転出	14人

相談

- 心配ごと相談（そえだジョイ／10時～15時）
9月7日☎、9月21日☎
- 補聴器相談（役場ロビー）
9月8日☎（13時～）、9月10日☎（15時～）
- 無料法律相談会
（福岡法務局田川支局／13時～16時）
9月14日☎、10月12日☎
※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
☎ 法テラス福岡（☎ 050-3383-5502）
- こころの健康相談（田川保健福祉事務所／予約制）
9月14日☎（10時～）、10月12日☎（10時～）
☎ 田川保健福祉事務所健康増進課（☎ 42-9307）
- 女性の健康相談・不妊相談（福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所／予約制）
9月1日☎、10月6日☎（13時30分～16時30分）
☎ 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係（☎ 0948-29-0277）

警察署からのお知らせ

7月の事故発生状況（ ）内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
物件事故	12（－3）	76
人身事故	0（－2）	9
死亡者	0（±0）	0
負傷者	0（－5）	15

☎ 田川警察署（☎ 42-0110）

納期限のお知らせ

- 9月30日☎が納期限です
 - ▷固定資産税（3期）
 - ▷国民健康保険税（3期）
 - ▷後期高齢者医療保険料（3期）
- ☎ 役場住民課税務・滞納対策係（☎ 82-1234）

■編集後記

▶今年度初めての編集後記が9月号となり、皆さまへの挨拶が遅くなりました。4月に広報・秘書係へ異動しました鶴我です。7年間、広報を担当した小林係長、長い間、お疲れさまでした。係みんなで今までに負けないくらいの、見やすく伝わる広報をつくれるようにがんばります。よろしくお願いします。（鶴我）
▶家や車の中ではYouTubeで音楽を聞くことが多いです。「だから僕は音楽を辞めた（ヨルシカ）」「アルカリレットウセイ（かいりきベア）」「UNHAPPY CLUB（神様、僕は気づいてしまった）」その他にもたくさん良い歌があって時間が足りません。状況が落ち着いたら、まふまふやnqrseのライブに行ってみたいです。体力をつけておかなくは…。（水上）

相談

子どものための養育費相談会



福岡県青年司法書士協議会は、全国青年司法書士協議会と共催で、養育費に関する電話相談会を行います。秘密は厳守されますので、養育費で悩んでいる人は、気軽に相談してください。

- ▼とき 9月25日☎10時～16時
 - ▼相談料 無料／予約不要
 - ▼相談番号（☎0120-567-301）
- 町内で巡回相談を実施
行政相談週間

10月18日☎から24日☎までの1週間は「行政相談週間」です。本町では、3か所で巡回相談を行います。

または担当☎☎070-7628-0196

※感染対策のため、事前予約の人を優先する場合があります。

お知らせ

ニセ電話詐欺の被害を防ぎましょう

ニセ電話詐欺にはさまざまな種類があります。自分や家族が被害にあわないように気を付けましょう。

【ニセ電話詐欺の手口】

- ①オレオレ詐欺Ⅱ親族などを装い、示談金などを名目に金銭をだまし取る
- ②還付金詐

九電送配からのお知らせ

台風時の停電に備えましょう



●停電への備え

強風で飛ばされるおそれがあるものは、あらかじめしっかり固定しておきましょう。

●災害が起きたら

切れた電線は、感電のおそれがあり大変危険です。絶対に触らず九電送配へ連絡してください。傷ついたり、水につかった電気器具、コードは漏電や火災の原因になります。必ず電気店などで点検してください。

●台風時の停電情報をチェック

台風による停電時には、電話がつながりにくくなることがあります。台風などの非常災害時の停電情報は、ホームページでも確認することができます。

九電送配

検索

ですので、気軽に相談してください。相談は無料で、秘密は厳守されます。なお、相談の際は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用と来場前の検温をお願いします。※発熱などの症状がある場合は、来場をお断りさせていただく場合があります。

- ▼中元寺公民館
10月20日☎ 10時～15時
- ▼津野公民館
10月21日☎ 10時～15時
- ▼彦山公民館（彦山地区総合センター）
10月22日☎ 10時～15時
- ▼相談内容 登記や相続、道路

の維持管理や安全対策、年金や税金、行政サービスに関することなど、くらしの中で困っていること
☎ 役場保健福祉環境課福祉・高齢者支援係（☎82-1232）

コロナ禍でのオンライン活用術相談会

新型コロナウイルスの感染拡大により、わたしたちの生活様式が変化してきています。中でも、インターネット・Wi-Fi設



マネーで支払わせる

【被害にあわないための対策】

- ①キャッシュカードや通帳を渡さない、暗証番号を教えない
- ②公的機関の職員を名乗ったら、部署や氏名を確認する
- ③身に覚えのない請求に

田川地区消防本部管内の令和3年上半期（1月～6月）の火災・救急・救助の概要をお知らせします。

【火災】 上半期の火災件数は、27件で昨年より3件減少しています。出火原因は、たき火が7件、たばこと放火（疑いを含む）が各2件となっています。たき火による火災は「目を離した隙に燃え広がっていた」、「消したつもりが消えていなかった」など、ちょっとした不注意が原因です。たばこによる出火も同様に、一人ひとりの意識で防げる火災です。火気の取り扱いには十分注意しましょう。

【救急】 救急出動件数は3,373件で、昨年よりも90件増加しています。5台の救急車がすべて出動することもありますので、緊急を要する場合に身近な救急車が利用できるよう、救急車の適正な利用にご協力をお願いします。また、新型コロナウイルス感染症の終息もみえていません。自分や家族など大切な人を守るために、マスク着用、手指消毒・手洗いの徹底をお願いします。さらに、梅雨も明け暑くなりますので、熱中症や水難事故に十分注意し、豪雨などの災害への備えや避難所の確認をお願いします。

☎ 田川地区消防本部（☎ 44-0650）

宮平信之監査委員が再任



8月17日付で、宮平信之さん（庄中）が監査委員に再任されました。任期は、令和3年8月17日から令和7年8月16日までの4年間です。

☎ 役場総合企画財政課予算係（☎88-8444）

トフォンの料金相談会も同時開催します。

- ▼とき 9月17日☎～9月19日☎11時～17時（16時最終受付）
- ▼ところ 添田町役場1階
- ▼予約番号（株）Q T n e t 北九州支店（☎093-980-0086）、

▼香典返し ▼（故）勇芳行（上落合）▼（故）岩崎トシ子（添田中）▼（故）大塚麗子（伊原）

▼（故）櫻木直昭（庄中）
▼一般寄付 島上清文（添田中）（令和3年8月13日現在）

☎ 添田町社会福祉協議会へ

昭和30年 西鉄バス運行開始

添田町町制施行110周年となる今年。広報そえだでは110年間の歩みをお知らせしています。今回は、昭和26(1951)年から昭和35(1960)年までの10年間で。

戦後日本の復興で産業経済が発展し、道路や橋などの整備が次々と進められ、住民が利用する交通手段に大きな変化が見られます。バス車両の大型化に伴い、乗合バスが大いに利用され、昭和32(1957)年当時、町内には西鉄バスの路線が8本も運行していました。

しかし、昭和50年代には自家用車が急速に普及し、人々のバス離れが進みます。やがてバス路線の抜本的な見直し、新しい経営形態が図られ、昭和60年代の添田交通株式会社発足へと繋がってゆきます。



↑町民に娯楽を提供した九州館(畑川)
←桜橋昭和32年頃

昭和26年
10月 添田町農業委員会発足

昭和27年
11月 添田町教育委員会 第1回委員会開催

昭和28年
2月 添田町商工会発足(28年までは商業連盟)

4月 中元寺小学校、田中に新築移転

昭和29年
7月 自治体警察廃止、添田町警察署は福岡県添田警察署となる

昭和30年
1月 津野村・添田町合併
6月 西鉄バス、津野線の運行開始

昭和31年
4月 英彦中学校創設
添田町、財政再建団体に指定
町立病院開設

昭和32年
5月 落合小学校新築落成(元校舎の西側に敷地造成)

昭和34年
2月 真木小学校創設

昭和35年
11月 英彦山山伏の入峰行事復活
添田町、財政再建完了

広報そえだ 町長室

国勢調査の速報値が発表されました。田川市郡軒並みに人口減少です。添田町8千805人と前回調査からの5年間で1千119人減少しています。▼

この人口減少の大きな潮流は、高度成長期に首都圏へ若い世代が気になった事に起因しています。石炭エネルギー華やかなりし時、筑豊田川地区は大いに栄えていました。国のエネルギー転換策で石炭産業は斜陽、働き盛りの者やこれから働きにでる若者が近くでの雇用を失ったと言う歴史があります。▼ベビーブームと言われ育った我々が、高校・中学時代であり、大阪・名古屋・東京へ働き先を求めていた時でもありました。この若い世代が、少子化、抜けるという現実です。その中で、地元を離れることなくいた親等の世代が現在高齢化し、そして亡くなっていくという面での減少がおきているのです。▼昭和35年の人口は2万5千170人であり、昭和40年では2万67人と、5年間で5千103人の減少です。現在の減少の5倍です。(昭和45年は1万6千810人で5年間で3千257人の減少で減少幅は減ったものの、今の約3倍の減少です)▼中身を見ると現在は死亡での減少(自然減)が多い状況と違って、転出者の減(社会減)が多く見られます。これは高度成長期に起こった現象であり、この事は負の遺産であるとも言われています。▼「いつまでも健康で住み続けられる・住みたくなるまちをつくらなければなりません。添田町、今の年齢構成では、減少は続いてい

きます。幼・青・壮・老とバランスの取れた人口構成が必要です。▼まずは人口減少に歯止めをかけなければなりません。どう対応するのか。それは、今盛んに言われています若い世代のローカル志向は注目し値するものではないかと思っています。また、「都市圏に住んでいるのは仮の姿だ、子どもも育つたことだし、生まれたふるさとに戻ろう」と考えている高齢者のUターン・Iターンを促す施策も必要ではないかと思っています。▼しかし、若者が定住する「志向」や「希望」を実現のものにするには、雇用や住宅などでのハードルがあり、自然豊かな田舎であれば何処でもと言うものでは無く、これらを側面支援する思いきった施策や制度的サポートが重要だと考えます。高齢者においても、帰る場所、住居等の問題もあります。▼若者定住住宅・農業後継者づくりの就農実践塾住宅リノベーション事業など施策を展開してきました。これからも改善しながらこれは取り組んで行かなければと思っています。▼添田町第6次総合計画は、このような課題に引き合い明日に向け思いを込めて策定しました。現実としては財政状況等も勘案し、あれもこれもではなく、必要なものを考え取り組まなければなりません。場合によっては、今は我慢の事業もでてきます。▼スタートの年です。皆さんと共に考えていく「みんなであちづくり」です。皆さんの考えを取り組むシステムも考えて行きます。より真剣に、添田町のための「まちづくり」共に頑張りましょう。